取組事例 眠れる食資源やシェアリングエコノミーの活用による地域創生の取組

(天塩町)

天塩町では、地元産魚介・乳製品等を使った高コンテンツ製品の開発・販路開拓や、町民同士が共に思いやる「共助」の仕組みづくりを行い、オープンイノベーションにより課題解決を目指している。

関連数値目標・KPI ※代表的なものを記載

年度	基準値 (H 27)	実績 (H28)	実績 (H29)	目標値 (H30)	進捗率 (%)
製品開発	O品	5品	15品	5品	400%
シェアエコ利用者	0人	18人	176人	200人	97%

取組の推進体制

役場が旗振り役となり、商工会、銀行・信金、NPO等に意見を求めながら天塩の國特産品プロジェクトや頑張るプレーヤーを支援。不足するノウルウは首都圏のソト知恵を活用することで補完。

KPIの推移 ※関連するデータ等の状況、推移等を記載



目標年(H31.3)での指標達成に向け、連携による 着実な取組を推進。

取組事例 しごとづくりや定住環境の改善

天塩國眠れる食資源活用プロジェクトの推進

○主な取組

- ・マーケットインによる商品開発
- 一流シェフとのコラボ
- ・メディアを活用した情報発信
- ・販路開拓のための海外展開 (シンガポール、タイなど)

○主な成果

新商品開発や、販路拡大、パブリシティ活動による効果的なPR。





 主な掲載媒体リスト
 ・北海道新問

 ・HTB「現れる食資源"を掘り起こせ!」
 ・Discover Japan

 ・HTB「イチオシ!まつり」
 ・北海道食べる通信

 ・HBC「今日ドキッ!」
 ・どうしん電子版

 ・UHB「男旅」
 ・十勝毎日新聞電子版 ほかっ

天塩町シェアリングエコノミー構築プロジェクトの推進

○主な取組

- ・天塩~稚内間で相乗りマッチング サービスの運用開始
- ・クラウドソーシングで仕事環境整備
- ・電子図書館サービスの提供

○主な成果

地方が抱える、しごと、教育、移動といったハンデを軽減する仕組みを構築することで、地域で安心して住み続けられる環境づくりに寄与。



ライドシェア事業がICT地域活性 化大賞優秀賞受賞(2018.3.9)